



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月12日
東

上場会社名 株式会社ソラコム 上場取引所
 コード番号 147A URL <http://soracom.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉川 憲
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO (氏名) 五十嵐 知子 (TEL) 050(1720)8147
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		リカーリング 収益		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,419	47.6	6,607	38.2	891	251.6	645	422.9	619	638.5	509	—
2025年3月期第3四半期	5,705	—	4,781	—	253	—	123	—	83	—	△163	—

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 578百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △94百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第3四半期	11.25	—	10.92	—
2025年3月期第3四半期	△3.65	—	—	—

(注) 1. EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+株式報酬費用

2. 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失のため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	14,423	—	11,420	—	74.5	—
2025年3月期	13,403	—	10,355	—	75.0	—

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 10,747百万円 2025年3月期 10,059百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		リカーリング収益		EBITDA	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	12,200	35.7	9,100	38.7	1,210	45.1

	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	830	26.4	770	24.3	610	72.9	13.48	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2026年2月12日)公表いたしました「連結業績予想の修正、個別業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) 株式会社ミソラコネクト 、除外 1社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	45,325,241株	2025年3月期	45,153,515株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	30株	2025年3月期	30株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	45,249,128株	2025年3月期3Q	44,940,934株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

現在、あらゆるモノがインターネットにつながるIoT (Internet of Things) の活用が世界的に加速しており、労働力不足や生産性向上、サステナビリティといった社会課題の解決手段として、その重要性はますます高まっています。当社グループは、2015年にIoT通信サービス「SORACOM Air」をローンチして以来、「世界中のヒトとモノをつなげ、共鳴する社会へ」というビジョンのもと、IoT活用に必要な通信・管理・セキュリティなどの機能をワンストップで提供することで、誰もが気軽にIoTを導入・展開できる「テクノロジーの民主化」を実現し、社会におけるイノベーションの土台を築いてまいりました。

そして創業から10年を迎える節目にあたり、これまでの基本コンセプトを継承しながら、テクノロジーの民主化をさらに進め、世界をより良くするイノベーションへとつなげていくという意思を込めて、2025年7月に新たな企業理念「Making Things Happen - for a world that works together」を発表いたしました。

この企業理念の刷新とともに、当社はプラットフォーム戦略についても進化させ、「リアルワールドAIプラットフォーム」としてSORACOMのAI化 (AI enabled) を本格的に推進しております。これは、フィジカルとデジタルの両方、現実世界のすべてをAIにつなぎ、より良い未来を創造していくという新たな方向性を示すものです。

こうした方向性のもと、プラットフォーム全体の機能強化を継続し、AIの活用を可能にするサービス拡充を進めたことや2025年8月より子会社となった株式会社ミソラコネクットの業績が寄与し、課金アカウント数(注1)やARPA(注2)が継続的に伸びました。その結果、リカーリング収益(プラットフォーム利用料)は6,607,984千円(前年同期比38.2%増)となりました。また、その他の受託開発やプロフェッショナルサービス売上が伸びました。

海外売上高比率は、2025年8月より株式会社ミソラコネク트가連結子会社となったことに伴い、一時的に低下し41.8%となりました。なお、海外売上は引き続き堅調に伸びており、市場規模の大きさを踏まえ、今後も海外売上高の拡大を見込んでおります。

販売費及び一般管理費については、M&A関連費用、子会社における業務委託費用などの発生により、3,749,840千円(前年同期比18.6%増)となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は8,419,311千円(前年同期比47.6%増)、営業利益は645,817千円(前年同期比422.9%増)、経常利益は619,727千円(前年同期比638.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は509,155千円(前年同期の親会社株主に帰属する四半期純損失は163,906千円)となりました。

(注1) 課金アカウント数は、1ヶ月の間にリカーリング収益が発生した口座数をいいます。同一の顧客企業等が部署や業務別に複数の口座を有する場合があります。

(注2) Average Revenue Per Accountの略称。1課金アカウントあたりの平均リカーリング収益を示す指標を意味します。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末比1,020,189千円増加の14,423,538千円となりました。これは主に、株式会社ミソラコネクットの株式取得等により現金及び預金が716,230千円減少した一方、在庫の確保に伴い商品が249,667千円増加したことに加え、個別債権に対して貸倒引当金を113,906千円計上したことによるものです。また、主に株式会社ミソラコネクットの子会社化によって機械及び装置が325,324千円増加したこと、ソフトウェア、ソフトウェア仮勘定がそれぞれ322,827千円、122,487千円増加したこと、並びに株式会社ミソラコネクットの株式取得に伴うのれんが668,097千円増加したことにより、固定資産が増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末比45,738千円減少の3,002,590千円となりました。これは主に、未払消費税、未払法人税及び株式会社ミソラコネクットの子会社化によりその他流動負債が368,198千円増加した一方で、デバイス仕入に係る債務の支払いにより買掛金が205,869千円、返済により長期借入金金が187,497千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末比1,065,927千円増加の11,420,947千円

となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による増加509,155千円及び非支配株主持分の増加331,702千円によるものです。

なお、新株予約権の増加46,119千円は、主に従業員に付与した新株予約権に係る株式報酬費用の計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月14日の「2025年3月期 決算短信」で公表した通期の業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日(2026年2月12日)公表いたしました「連結業績予想の修正、個別業績予想に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,917,773	8,201,542
売掛金及び契約資産	2,428,028	2,492,025
商品	386,580	636,247
その他	579,822	582,946
貸倒引当金	△4,021	△117,927
流動資産合計	12,308,184	11,794,834
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	40,018	47,542
機械及び装置（純額）	996	326,320
その他（純額）	44,655	70,173
有形固定資産合計	85,670	444,036
無形固定資産		
ソフトウェア	321,256	644,084
ソフトウェア仮勘定	92,517	215,005
のれん	47,516	715,614
その他	92,989	107,722
無形固定資産合計	554,279	1,682,425
投資その他の資産		
投資有価証券	161,600	161,600
繰延税金資産	105,755	106,389
その他	170,640	223,149
投資その他の資産合計	437,996	491,138
固定資産合計	1,077,945	2,617,600
繰延資産		
株式交付費	17,219	11,104
繰延資産合計	17,219	11,104
資産合計	13,403,349	14,423,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	814,117	608,247
リース債務	12,666	2,823
契約負債	836,503	837,516
製品保証引当金	26,203	6,800
賞与引当金	67,258	80,324
株主優待引当金	1,601	-
1年内返済予定の長期借入金	249,996	249,996
その他	311,593	679,792
流動負債合計	2,319,939	2,465,501
固定負債		
資産除去債務	13,960	24,411
長期借入金	687,505	500,008
その他	26,923	12,669
固定負債合計	728,389	537,089
負債合計	3,048,329	3,002,590
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,746,660	2,787,228
資本剰余金	6,277,214	5,839,680
利益剰余金	855,057	1,842,314
自己株式	△42	△42
株主資本合計	9,878,888	10,469,180
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	180,208	278,022
その他の包括利益累計額合計	180,208	278,022
新株予約権	257,171	303,291
非支配株主持分	38,751	370,453
純資産合計	10,355,020	11,420,947
負債純資産合計	13,403,349	14,423,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	5,705,649	8,419,311
売上原価	2,420,456	4,023,652
売上総利益	3,285,193	4,395,658
販売費及び一般管理費	3,161,698	3,749,840
営業利益	123,495	645,817
営業外収益		
受取利息	661	7,685
その他	36	906
営業外収益合計	698	8,592
営業外費用		
支払利息	2,875	7,613
為替差損	29,964	20,421
上場関連費用	1,043	-
株式交付費	6,389	6,500
その他	-	147
営業外費用合計	40,271	34,682
経常利益	83,921	619,727
特別損失		
投資有価証券評価損	198,302	-
特別損失合計	198,302	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△114,380	619,727
法人税、住民税及び事業税	81,940	153,376
法人税等調整額	△26,615	△14,501
法人税等合計	55,325	138,875
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△169,706	480,852
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,799	△28,302
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△163,906	509,155

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△169,706	480,852
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	75,104	97,814
その他の包括利益合計	75,104	97,814
四半期包括利益	△94,601	578,666
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△88,802	606,969
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,799	△28,302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は2025年6月25日開催の第12期定時株主総会決議により、2025年6月30日付で、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を478,102千円減少し、これらをその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第452条の規定に基づき、増加後のその他資本剰余金478,102千円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損補填を実施しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、AI/IoTプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

なお、第1四半期連結累計期間より、「リアルワールドAIプラットフォーム」戦略を推進していくことから、従来「IoTプラットフォーム事業」としていたセグメント名称を「AI/IoTプラットフォーム事業」に変更いたしました。なお、本変更はセグメント名称のみであり、セグメント情報への影響はございません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
減価償却費	84,135千円	157,366千円
のれんの償却額	1,827 "	42,492 "